

社会資本総合整備計画 事後評価書(中間評価書)

平成27年 7月 1日

計画の名称	9 国際物流拠点としての交流連携機能を高めるまちづくり								
計画の期間	平成21年度～平成24年度 (4年間)	交付対象	福岡県、直方市、豊前市、遠賀町、荻田町、行橋市、岡垣町						
計画の目標	北九州空港や東九州自動車道などの新たな基盤整備を活かした拠点形成をめざし、産業経済や地域医療などの様々な分野における交流連携機能の強化や中心市街地活性化のための道路整備を行う。併せて、各都市の生活環境・都市景観の向上をはかる。								
計画の成果目標(定量的指標)	空港・港湾・ICといった拠点周辺の都市基盤整備を図ることで、物流拠点へのアクセス時間の短縮を図り、交流連携機能を高める。 高次救急医療施設へのアクセス総短縮時間								
定量的指標の定義及び算定式	高次救急医療施設へのアクセス総短縮時間。地点交通量については、「道路交通センサス」の観測地点データを適用					定量的指標の現況値及び目標値		備考	
	Σ (要素事業による短縮時間×当該地点交通量)					当初現況値	中間目標値		最終目標値
						0.0 (当初)	-	225 (H24末)	
合計 (A+B+C)	11,421 百万円	A	10,571 百万円	B	617 百万円	C	233 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	2.0%

事後評価(中間評価)

○事後評価(中間評価)の実施体制、実施時期	
事後評価(中間評価)の実施体制	事後評価(中間評価)の実施時期
高次救急医療施設へのアクセス総短縮時間の算出。 (地点交通量については、「道路交通センサス」の観測地点データを適用)	平成24年6月9日～平成25年3月31日
	公表の方法
	ホームページ及び閲覧

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業														全体事業費 (百万円)	備考		
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業 主体	道路 種別	省略 工種	率 (基本)	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					
												H21	H22	H23	H24		
9-A1	街路	一般	福岡県	直接		S街路	改築	5.5/10	境口頓野線	改築 1.09km	直方市					2,371	
9-A7	街路	一般	福岡県	直接		S街路	改築	5.5/10	鯉田中線(川島工区)	改築 1.07km	飯塚市					2,200	
9-A8	街路	一般	福岡県	直接		S街路	改築	5.5/10	目尾忠隈線	改築 0.37km	飯塚市					90	
9-A9	街路	一般	直方市	直接		S街路	改築	5.5/10	直方駅地区	結節点改築 0.51km	直方市					1,721	
9-A10	街路	一般	豊前市	直接		S街路	改築	5.5/10	上町沓川池線	改築 0.77km	豊前市					862	
9-A11	街路	一般	遠賀町	直接		S街路	改築	5.5/10	遠賀川駅地区	結節点改築 0.42km	遠賀町					1,160	
9-A12	街路	一般	荻田町	直接		S街路	改築	5.5/10	尾倉与原線	改築 0.51km	荻田町					298	
9-A13	街路	一般	荻田町	直接		S街路	改築	5.5/10	与原白石線	改築 0.33km	荻田町					134	
9-A14	街路	一般	荻田町	直接		S街路	改築	5.5/10	荻田駅地区	結節点改築 0.16km	荻田町					10	
9-A16	街路	一般	直方市	直接		区画	改築	5.5/10	須崎町地区((都)直方駅行橋線外)	3.0ha	直方市					252	
9-A17	街路	一般	行橋市	直接		区画	改築	5.5/10	行橋駅西口地区((都)東大橋西宮市線外)	43.5ha	行橋市					236	
9-A18	街路	一般	荻田町	直接		区画	改築	5.5/10	与原地区((都)与原白石線外)	40.4ha	荻田町					56	
9-A19	街路	一般	豊前市	直接		S街路	改築	5.5/10	JR宇島駅地区	結節点改築 0.05km	豊前市					235	
9-A20	街路	一般	荻田町	直接		区画	改築	5/10	与原地区((都)尾倉与原線外)	40.4ha	荻田町					39	
9-A21	街路	一般	岡垣町	直接		S街路	改築	5.5/10	海老津駅地区	結節点改築 0.6km	岡垣町					907	
小計(市街地整備事業)														10,571			
B 関連社会資本整備事業														全体事業費 (百万円)	備考		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業 主体	省略 工種	率 (基本)	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						
											H21	H22	H23	H24			
9-B1	公園	一般	福岡県	直接		改良	1/2	筑豊緑地公園整備	51.0ha 野球場・球技場内改修工事 12,300㎡	飯塚市					237		
9-B2	公園	一般	豊前市	直接		改良	1/2	平地公園ため池土質改良	公園内池浚渫 900t	豊前市					4		
9-B3	公園	一般	直方市	直接		新築	1/2	公園整備	高木10本、レンガ舗装380㎡	直方市					9		
9-B4	公園	一般	直方市	直接		新築	1/2	公園整備	張芝700㎡、高木4本、低木400本、ベンチ2箇所、トイレ1箇所	直方市					9		
9-B5	公園	一般	荻田町	直接		新築	1/2	荻田駅東口駅前公園整備事業	公園整備5,500㎡(工事)	荻田町					132		
9-B6	公園	一般	福岡県	直接		新築	1/2	中央公園	37.5ha 階段設置工、遊具改修工	北九州市					51		

9-B7	公園	一般	荏田町	直接		新築	1/3	荏田駅東口駅前公園整備事業	公園整備5,500㎡(用地)	荏田町					110	
9-B8	河川	一般	直方市	直接		改良	1/2	居立川改修工事	□4.4×1.5 L=50m	直方市					65	
														合計	617	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
9-B1	鯉田中線(川島工区)(9-A7)の道路整備により、公園へのアクセス・利便性が向上し、筑豊緑地公園の環境整備を実施することにより、更なる利用促進を図る。															
9-B2	上町沓川池線(9-A10)の道路整備により、公園へのアクセス・利便性が向上し、都市公園内池浸漬を実施することにより、周辺住民の憩いの場としての利用促進を図る。															
9-B3	直方駅地区(9-A9)の道路整備により、公園へのアクセス・利便性が向上し、この整備と連携して駅舎デザイン及び駅前広場整備イメージに合わせた公園整備を行い、周囲の景観の統一とイメージアップにより、更なる利用促進を図る。															
9-B4	須崎町地区((都)直方駅行橋線外)(9-A16)の道路整備により、公園へのアクセス・利便性が向上し、この整備と連携して区画整理事業で配置する街区公園を整備し、更なる利用促進を図る。															
9-B5	荏田駅地区(9-A14)の道路整備により、公園へのアクセス・利便性が向上し、公園整備により、更なる利用促進と駅周辺の中心商店街の活性化を図る。															
9-B6	地方道路整備にあわせて、道路沿いに階段を設置し、それを歩行者に歩道として利用してもらうことにより、歩車道が分離された状態となるため、歩行者の安全性が向上する。															
9-B7	荏田駅地区(9-A14)の道路整備により、公園へのアクセス・利便性が向上し、公園整備により、更なる利用促進と駅周辺の中心商店街の活性化を図る。															
9-B8	須崎町地区((都)直方駅行橋線外)(9-A16)に隣接する準用河川の改修を行い、中心市街地の安全性を高め、車両通行の安全性の向上を図る。															

C 効果促進事業										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業主体	省略 工種	率 (基本)	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H21	H22	H23	H24		
9-C1	施設整備	一般	遠賀町	直接		バリアフリー化	5.5/10	バリアフリー通路設置事業	駅舎と自由通路の接続 46㎡	遠賀町					10	
9-C2	施設整備	一般	遠賀町	直接		自転車	5.5/10	駅前広場景観整備事業	駅前整備と併せた駐輪場の景観整備	遠賀町					15	
9-C3	施設整備	一般	直方市	直接		景観・修景	5.5/10	駅周辺景観事業	ポタ舗装 1,000㎡ 庇 85m 照明 10基 のグレードアップ、植栽設置	直方市					68	
9-C4	施設整備	一般	直方市	直接		バリアフリー化	5.5/10	バリアフリー通路設置事業	エスカレーター1基	直方市					11	
9-C7	施設整備	一般	豊前市	直接		防災	5.5/10	水路改修	L=250m W=1.00×0.7	豊前市					18	
9-C8	計画・調査	一般	福岡県	直接		計画・調査	5.5/10	事後評価	パッケージ9の事後評価						3	
9-C10	施設整備	一般	直方市	直接		防火・防災	5.5/10	防火水槽設置	防火水槽 1基	直方市					8	
9-C11	施設整備	一般	豊前市	直接		防災	5.5/10	二葉地区冠水対策事業	排水施設整備工事	豊前市					100	
合計														233		

番号	効果	備考
9-C1	一体的に実施することにより期待される効果	
9-C1	遠賀川駅地区(9-A11)の道路整備とあわせて自由通路と駅舎のバリアフリー通路を設置し、交通の円滑化を図る。	
9-C2	遠賀川駅地区(9-A11)の整備とあわせて現在ある駐輪場施設の景観整備及び照明のLED化を行い、自転車で道路を利用する住民の利便性を確保する。	
9-C3	直方駅地区(9-A9)の道路整備とあわせて、駅前広場の歩道舗装、庇、照明のグレードアップを行い、駅舎デザインと整合させるとともに、より周辺整備と一体的な景観形成を図る。	
9-C4	直方駅地区(9-A9)によりエレベーターを設置するが、併せて(都)直方駅南自由通路線にエスカレーターを設置し、バリアフリー化を推進、通路の利便性向上を図る。	
9-C6	上町沓川池線(9-A10)の整備と合わせて、道路に近接するポケットパークを整備することにより都市景観の整備を図る。	
9-C7	上町沓川池線(9-A10)の道路整備と一体となって、通常は農業用として使用している水路の断面を大きくし、大雨時の道路冠水を解消、周辺住民の安全を確保する。	
9-C8	街路整備に伴い設定したアウトカム指標の検証を、本パッケージの完了年度に事後評価として行う。	
9-C10	直方駅地区(9-A9)の駅前広場整備と一体となって、防火水槽を設置することにより、安全・安心なまちづくりを推進する。	
9-C11	上町沓川池線(9-A10)の道路整備と合わせて、向原池の樋管整備・浚渫することにより、大雨時の道路冠水を解消、周辺住民の安全を確保する。	

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・高次救急医療施設へのアクセス総短縮時間が225台・時となった。(当初目標のとおり)			
II 定量的指標の達成状況	指標①高次救急医療施設へのアクセス総短縮時間	最終目標値	225台・時	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	225台・時		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<鉄道駅の利便性向上を示す指標> JR苅田駅徒歩1km圏域カバー面積 (km <sup>2</sup> ) 整備前の値 1.56km <sup>2</sup> → 整備後の値 2.32km <sup>2</sup> <市街地部の街路整備の効果を示す指標> DID地区内のバリアフリー化歩道設置率 (%) 整備前の値 3.1% → 整備後の値 4.0%			

## 3. 特記事項 (今後の方針等)

今後も、地域経済の活性化を図る物流拠点へのアクセス道路の整備を推進します。